

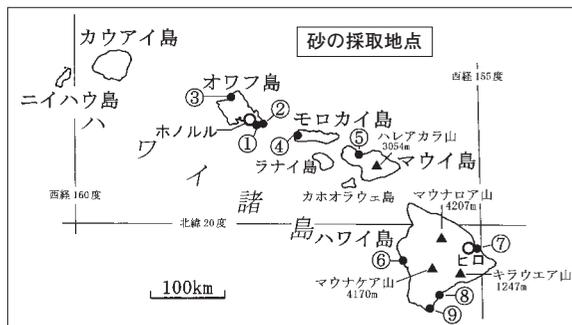
ハワイ諸島の砂

<須藤定久>

皆様から御寄贈いただいたハワイ諸島各地の砂の画像を集めてみました。白い砂・黒い砂・緑の砂とさまざまです。あなたもハワイに行かれたら是非足元の砂をご覧ください。きっと思わぬ発見がありますよ。



ダイヤモンド・ヘッド頂上からのホノルル市街地の眺め(上)。マングローブの上に造られた都市で、マングローブの主であったろう大きな木が、あちこちに残されており、かつての面影が偲べれます(左下)。



1. オアフ島・ワイキキビーチの砂(上の地図①地点:以下同様)珊瑚や貝類の破片からなる白い砂。時々オーストラリアなどから運ばれた砂が投入されて維持されている。このため場所により、年により、異なった種類の砂が見られる。(画面上下が1.2cm)



2. オアフ島・サンデービーチの砂
(②) 珊瑚や貝類の破片からなる白色の砂である。オアフ島南東端にあるこの浜は波が静かで、家族連れで賑わう。(画面左右が2.8cm)

3. オアフ島・ワイメアビーチの砂
(③) 北太平洋から打ち寄せる荒波に磨かれた珊瑚や貝類の破片からなる白色の砂である。オアフ島の北側にあるこの浜は、サーファーに人気がある。(画面左右が2.8cm)



4. モロカイ島・パポハク・ビーチの砂
(④) 珊瑚や貝殻からなる大粒の砂ないし細礫で、強い波と風により極限まで磨きあげられている。この浜はオアフ島から小型機で40分ほどのモロカイ島の西端部にある。大型リゾートに隣接した美しい浜である。(画面左右が2.8cm)

5. マウイ島の砂
(⑤) 詳しい採取位置は不明。珊瑚や貝類の破片からなる白い砂だが黒い玄武岩片も混じっている。(画面左右が2.8cm)



6. ハワイ島・カハラウ・ビーチの砂(⑥) 珊瑚や貝類の破片からなる白い砂と玄武岩片からなる黒い砂の混合物。この浜はハワイ島の西岸を代表するビーチの一つである。(画面左右が2.8cm)



7. ハワイ島・ヒロ港脇の砂(⑦) 玄武岩片の多い黒い砂で、珊瑚や貝類の破片からなる白い砂が混じっています。ハワイ島の中心都市ヒロは島の北東側にある。(画面左右が2.8cm)

8. ハワイ島の黒砂(⑧) 玄武岩片からなる真黒い砂。固結して間もない砂粒は光沢があり、熔岩の泡まで生々しく残されています。島の南西部の海岸に見られます。(画面左右が2.8cm)



9. ハワイ島の緑砂(⑨) 玄武岩中のカンラン石が濃集した砂である。大粒のものはペンダントなどに加工され「ペリドット」として売られています。島の南西端の海岸で見られます。(画面左右が1.4cm)